

石垣島におけるゴルフ場建設の早期実現に向けた要請決議

八重山郡民待望の南ぬ島石垣空港が開港し、石垣市を訪れる観光客数は堅調に伸び、今年は11月を待たずに3年連続の100万人を超え、観光入域者数と観光消費額はともに過去最高を記録することが確実視されており、一方で、年間を通じた観光客の平準化や、受入体制の強化、新たな客層の取り込みの必要性から石垣島へのゴルフ場を含むリゾート施設の早期建設が多額の市民から強く要望されています。また、ゴルフ場を含むリゾート施設の建設は観光振興のみならず、市民の健康増進や余暇活動の充実、青少年の健全な育成、農林水産業の振興といった様々な面でも効果が期待されており、自然環境を守り、景観と調和した新しいリゾート施設としてのゴルフ場は多くの市民の切実なる願いであります。これらを踏まえ、石垣市はゴルフ場建設を強力に推進しております。

沖縄県におきましても、石垣市と民間企業が進めるリゾート開発計画へご理解を賜り、各種法令手続きが迅速に進められるようにご協力を賜りますよう強く要請いたします。

ト開発計画へご理解を賜り、各種法令手続きが迅速に進められるようにご協力を賜りますよう強く要請いたします。

○提出先 沖縄県知事

(結果) 賛成多数で可決

米海兵隊MV22オスプレイ不時着事故への抗議決議

米海兵隊普天間基地所属の新型輸送機MV22オスプレイが、12月13日夜、空中給油訓練の空中給油機の給油ホースがプロペラに当たり損傷したため、名護市辺野古の米海兵隊キャンプシユワブから数キロ近くの海岸から約80メートルの浅瀬に不時着し、機体を大破させる事故を起こした。

この不時着事故で、乗員2名が負傷し、民間人や民有地への被害は無かったが、一歩間違えば、民間人や民有地への甚大な被害が予想される深刻な事故であり、更には同日夜、別のMV22オスプレイが、普天間基地で胴体着陸していた事故も判明しており、多くの米軍基地を抱える沖縄県の県民に大きな衝撃と不安を与えた。



米軍普天間基地で離着陸するMV-22 オスプレイ

また、同事故に対しての在沖海兵隊司令官で四軍調整官の認識と発言は、沖縄県民の不安を顧みないもので、到底容認できない。

よって当市議会は、米海兵隊MV22オスプレイ不時着事故に強く抗議するとともに、米軍と政府に対し、不時着事故の原因究明と再発防止策の徹底が図られるまでのMV22オスプレイの運用停止、米海兵隊普天間基地の早期閉鎖と移設を行うことを強く求めた。

○提出先 内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、駐日米国外使、在沖米軍四軍調整官

(結果) 賛成多数で可決

平成28年 議会開催状況

平成28年における市議会(本会議)は、市条例等において年4回招集と定められている定例会が4回及び定例会の他に必要な場合に招集される臨時会が4回の計8回招集されており、会期日数は68日で、そのうち本会議が開かれた会議日数は30日となっております。

一般質問については、17日間の日程で延べ74人(定

例会平均19人)の議員が登壇し、本市の課題について議論が交わされました。

傍聴者数は222人で、昨年より110人増となっております。本市の重要施策について関心が高まっていることが伺えます。

本会議の傍聴を希望される方は、市役所3階にある議会事務局にて、住所・氏名・年齢をご記入の上、傍聴券を受け取り入場してください。

平成28年 議会(本会議) 開催状況

招集回数	会期区分	会期	会期日数	会議日数	一般質問日数	一般質問者数	傍聴者数
第1回	臨時会	1月8日	1	1	—	—	2
第2回	臨時会	2月12日	1	1	—	—	0
第3回	定例会	2月29日～3月18日	19	7	4	21	50
第4回	臨時会	5月19日～5月20日	2	2	—	—	1
第5回	定例会	6月7日～6月20日	14	7	5	17	50
第6回	定例会	8月30日～9月16日	18	6	4	16	74
第7回	臨時会	11月24日	1	1	—	—	0
第8回	定例会	12月5日～12月16日	12	6	4	20	45
定例会：4回		定例会集計	63	26	17	74	219
臨時会：4回		臨時会集計	5	5	—	—	3
合計			68	30	17	74	222